

## Q & A

朝霞リトルリーグは、公益財団法人日本リトルリーグ野球協会北関東連盟に所属する硬式少年野球チームです。リトルリーグは教育の一環として、野球を愛好する一般の少年少女に、リトルリーグの野球というチームプレーを通じて健全な社会性を養い、もって国際人として強健な身体と健全な精神の育成に寄与することを目的としています。当リーグはこのリトルリーグの精神に則りながら、指導者や父母のサポートの下、野球を通じて選手の成長を促すとともに、親子のコミュニケーションの深耕を図れるよう取り組んでいます。

### Q1. リーグ入団に試験はありますか？野球を初めてやるのですが大丈夫でしょうか？

当リーグでは希望者全員を受け入れております。

ボールを初めて触るようなお子様でも、楽しめるよう配慮すると共に、徐々に上達できるよう、指導者が丁寧に指導いたします。当リーグには、入団して初めて野球を体験したというお子様も沢山おりますので、ご安心ください。

### Q2. 女の子ですが入団できますか？

入団できます。当リーグは少年少女のための野球リーグです。他チームの中には女の子がレギュラーのチームもあり、かつては当リーグにもレギュラー選手がいて、卒団後はソフトボールや女子野球に進んだ選手もいます。

### Q3. 入団に時期や期間はありますか？体験会はありますか？

随時入団できます。特に期間等は設けておりません。当リーグでは、毎年5月5日と11月下旬に、上野荒川運動公園野球場(朝霞市大字上内間木651-1)にて体験会を開催しており、その都度、当HP、広報あさか等で参加を呼びかけております。また、体験会でなくとも、体験練習は随時大歓迎しております。お気軽にお問い合わせください。

お子様がやってみたいと思ったとき、親御様がちょっとでも興味を感じたときが体験の時期だと思います。

### Q4. 現在小学校1年生です。6年生といっしょに練習させるのは無理だと思うのですが？

小学1年生と6年生が一緒に練習することはできません。リトルリーグでは学年別にチームを編成し、それぞれで練習や試合を行っております。

ジュニア…幼稚園～小学3年1学期

マイナー…小学3年夏～5年1学期

**Q5. 硬式球は危険ではないですか？**

リトルリーグではユニフォームの下に保護パットの着用が義務付けられており、胸にボールが当ったときの安全は確保されています。ヘルメットは軟式用よりもさらに強度の高いものを使用しています。

また、ジュニアのチームでは、ティーボールという軟式球よりも柔らかい素材のボールを使用して、安全面も考慮しています。

どのスポーツにもある程度の怪我はつきものですが、極力怪我の無いように指導者が細心の注意をはらって指導しています。

**Q6. 硬球を使うとひじや肩に負担がありますか？**

リトルリーグ独自のルールによって、ひじや肩への負担を極力かけないように配慮しています。

1. 一般野球、軟式少年野球よりも墨間や投手から捕手までの距離が短くなっています。
2. ジュニアでは、軟式球よりも柔らかい素材のボールを使用し、なおかつ、投手は投球がありません。（バッティングはティースタンドを用いて行いますので、誰でも“打つ”ことの楽しさを味わうことができます）
3. 投手は試合での投球数・登板間隔等に制限が定められています。

また試合後には、ピッチャーとキャッチャーはひじ・肩のアイシングを行うなどのケアも行っています。

**Q7. 学校や塾、他の習い事との両立はできますか？**

選手の中には進学塾に通っている子もいます。中学生では学校の部活動にも参加されている子もあります。また、他の習い事等に関しましては、各ご家庭の考え方もありますでしょうから、当リーグにおいても、極力ご家庭の事情を配慮させていただきます。

また、当リーグでは学校行事を最優先としておりますのでご安心ください。

**Q8. 専用グラウンドはありますか？**

当リーグは、上野荒川運動公園野球場（朝霞市大字上内間木651-1）の年間グラウンド使用調整申込書を朝霞市に提出し、練習日はほぼグラウンドを使用出来るよう朝霞市から許可を頂いております。

使用許可のない練習日には、近隣リーグに出向き練習試合をするなどの対応をしております。

**Q9. 硬式野球の道具は高価ではないですか？**

正直、学童等の軟式野球と比較すると高価な物（グラブ・バット）があることは否めません。ただ、練習着、スパイク等は軟式のそれと何ら変わりません。入団時に硬式用のグラブはご負担いただく様になりますが、バットに関しましては、すぐにご購入頂く必要はありません。また、体験時は、お持ちの軟式用グラブをお持ちいただいても結構ですし、無くとも当リーグにて対応できますので、ご

安心ください。

なお、ジュニアでは軟式用のグラブを使用しており、バットはリーグの物を使用しております。

**Q10. 朝霞市、和光市以外に在住しておりますが入団できますか？**

入団可能な場合もあります。リトルリーグにはバンダリーアルバム制度があり、お住まいの地域によっては必ず入団できるとは言い切れません。一度、お気軽にご相談下さい。

**Q11. お母さんのお茶当番はありますか？**

「お茶当番」という呼び名のものはありません。グランドサポーターとして選手が病気や怪我をした際の救護のために、グラウンドで待機して頂く、ご父様・お母様のご協力を順番にお願いしております。

また、公式戦・練習試合等におきましては、お手伝い頂くことが多少増えます。順番に該当されていらっしゃらない親御さんも、極力試合のときはグラウンドに足を運んで頂き、ご協力をお願いするとともに、選手である我が子の雄姿をご覧頂き、応援・ご声援をお送り頂ければと願っております。

順番の当日、止むを得ない諸事情等によりグラウンドにお越し頂けない場合は考慮いたしておりますので、交替を誰かに頼む等のご心配は不要ですので、ご安心ください。

**Q12. リトルリーグ卒団後、野球を続けたい選手はどのように次のチームを探していますか？**

リトルリーグ卒団後にも野球を続ける選手は、シニアリーグやボーイズリーグ（硬式野球）か中学校の野球部（軟式野球）に進みます。当リーグの卒団生も近隣の様々なシニアリーグやボーイズリーグへ進んでおり、メジャー選手を当リーグの指導者が引率して、体験練習への参加もしています。